

# 九州・アジア/中国ビジネス研究会

## 第76回研究会開催案内

**日時：** 平成25年5月23日(木) 18:30 — 20:30

**場所：** エルガーラ・オフィス棟 6階601-2号室 久留米大学福岡サテライト教室

福岡・中央区天神1-4-2 大丸エルガーラ東館 TEL：092-737-3111

(エルガーラ・オフィス棟は天神・大丸エルガーラ東館と国体道路沿いで隣接するビルです)

**講師：** 第一施設工業(株)代表取締役 篠原 統(しのはら おさむ) 氏

**略歴：**1941年福岡県生まれ。福岡大学経済学部卒業後、1965年篠原製作所創業、1967年第一施設株式会社と名前を変え、エレベーターの据え付け業務を中心に事業を行う。その後、ビルの業務用垂直搬送機の製造販売を行ったが、「下請け」から抜け出せないことに嫌気、「ほかにまねの出来ない技術を追及」と、超高速直搬送機を開発、1988年電機メーカーの生産ラインに導入される。その後、半導体メーカーからの要請があり、クリーンルーム用「クリフター」を開発し、大ヒット。2004年に福岡県新宮市に新工場を建設したが、韓国サムスンや日本の半導体、液晶メーカーも競って「新宮詣で」を行うほど。現在、風圧を利用した高速非接触搬送機を開発しアジア市場中心に注力販売中。篠原社長の経営理念は『他をもって替えがたい人と企業を目指す』とのこと。また、氏は、一般社団法人九州日韓経済交流会会長も務めるなど、九州経済界でも活躍されている。

**テーマ：** 「第一施設の韓国進出～出て感じる韓国の強み、日本の強み」

**概要：**第一施設工業(株)のアジア事業拠点は現在、中国大連、台湾台北と韓国大田の3ヶ所である。とりわけ2012年4月に韓国大田市に設立された現地法人「第一KOREA株式会社」は、資本金8億ウォン(約6200万円)、工場敷地面積300坪で設立されたが、日本側本社の社会的コストが高いとして、設計・製造などの本社機能の多くを韓国に移転させることで、コスト削減と効率的国際工程分業を行っている。また、同社は韓国や中国東北地方出身の留学生を多く採用している企業としても知られ、とりわけ、韓国人材は大邱市にある永進専門大学と提携して、毎年優秀な韓国人を採用し、戦力として活用している。今回は、そうした同社の積極的なアジアビジネス展開を伺う絶好の機会である。

**会費：**参加ご希望の方は以下に申込み、登録の上、当日会場入り口にて参加費1000円をお支払いください。

申込み先：(株)アジアソリューション・中山芳美 宛

電話：092-741-9338 E-mail：yoshimi@asol.ne.jp

九州・アジア/中国ビジネス研究会

主催：一般社団法人九州・アジアビジネス連携協議会

共催：近畿大学産業理工学部・アジアビジネス研究会